

Title	超高層物理学分野における観測データのメタデータDBと著者IDの連携に関する調査
Author(s)	小山, 幸伸
Citation	(2013)
Issue Date	2013-03-01
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2433/171282">http://hdl.handle.net/2433/171282</a>
Right	/ This is not the published version. Please cite only the published version. この論文は出版社版ではありません。引用の際には出版社版をご確認ご利用ください。
Type	Presentation
Textversion	author

超高層物理学分野における  
観測データのメタデータDBと著者IDの  
連携に関する調査

小山 幸伸

京都大学大学院理学研究科  
附属地磁気世界資料解析センター  
特定研究員（特別教育研究）

# はじめに

- 本件は、情報・システム研究機構の新領域研究センターにおける、「融合研究シーズ探索提案」のサポートを受けています。

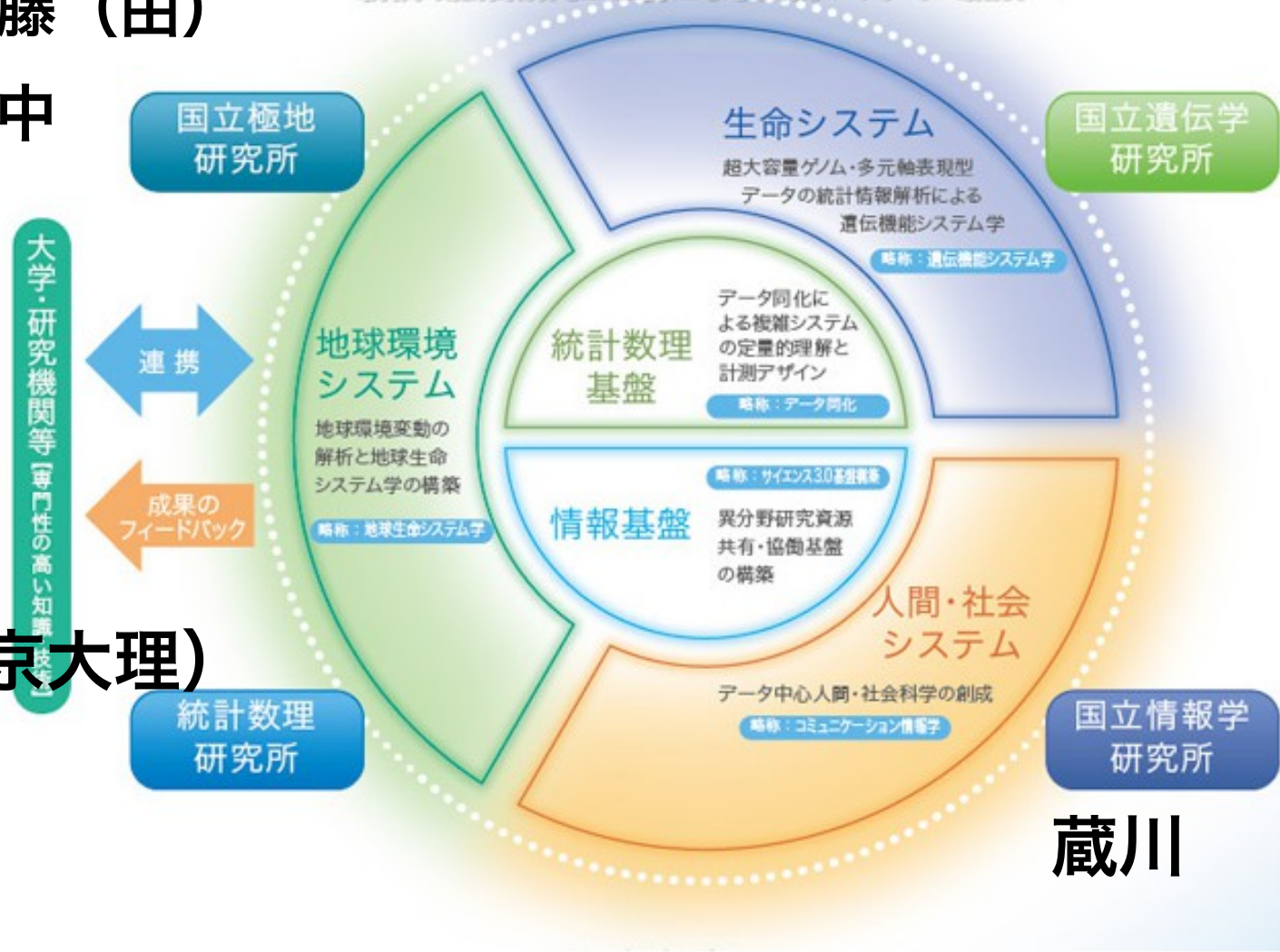
代表：佐藤由佳（極地研）、  
田中良昌（極地研）、  
蔵川圭（NII）、  
小山幸伸（京大理）

# 新領域融合研究から新たな学問的パラダイム創成へ

佐藤 (由)

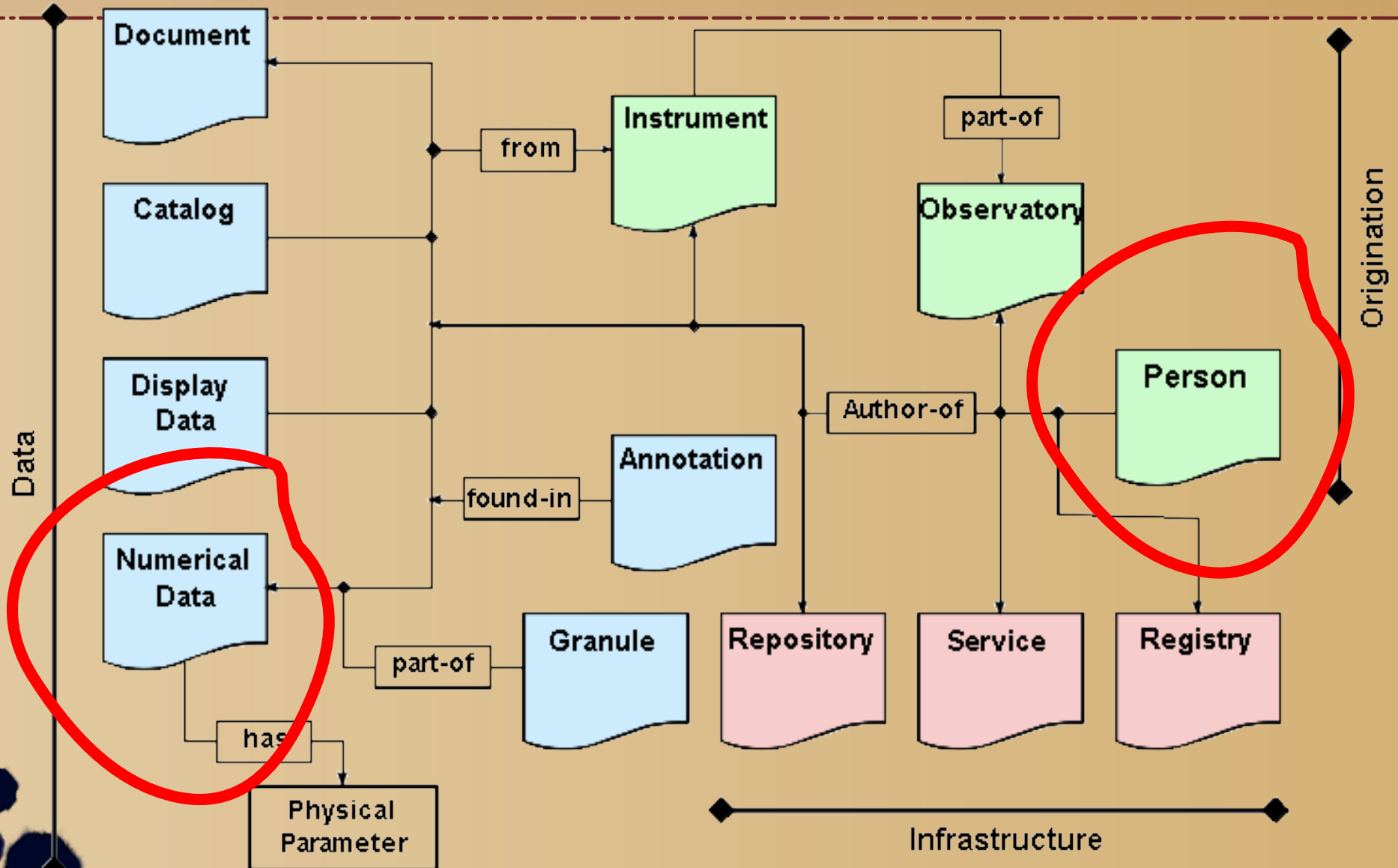
田中

新領域融合研究から新たな学問的パラダイム創成へ



小山 (京大理)

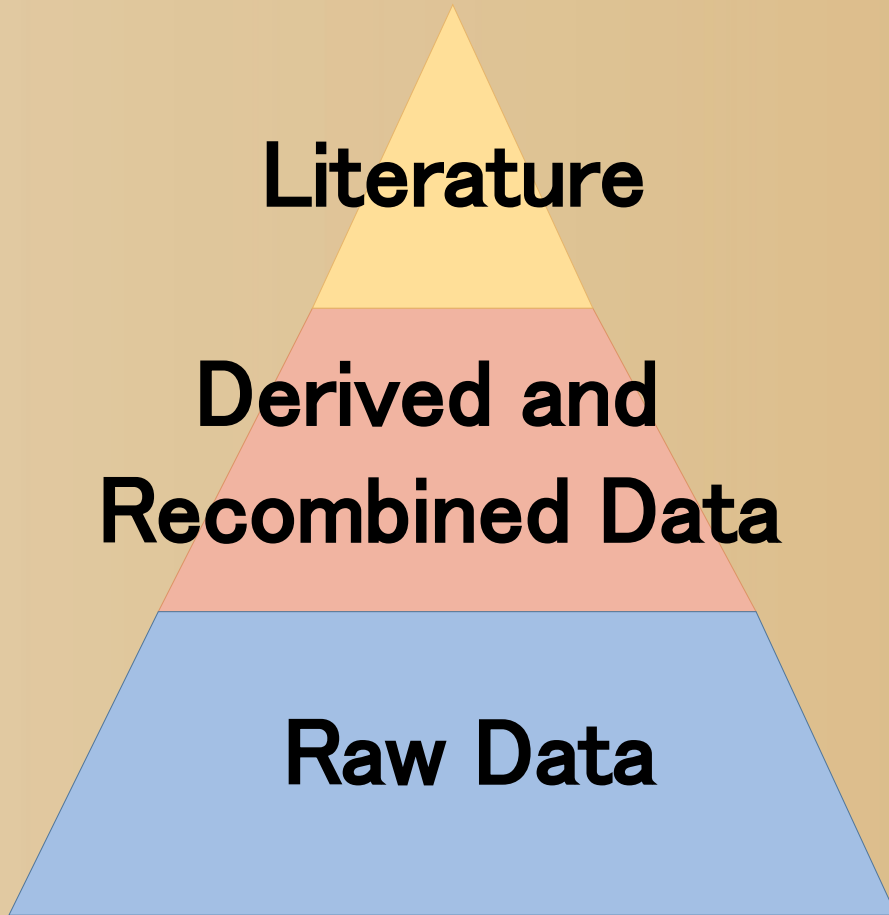
# SPASE Ontology

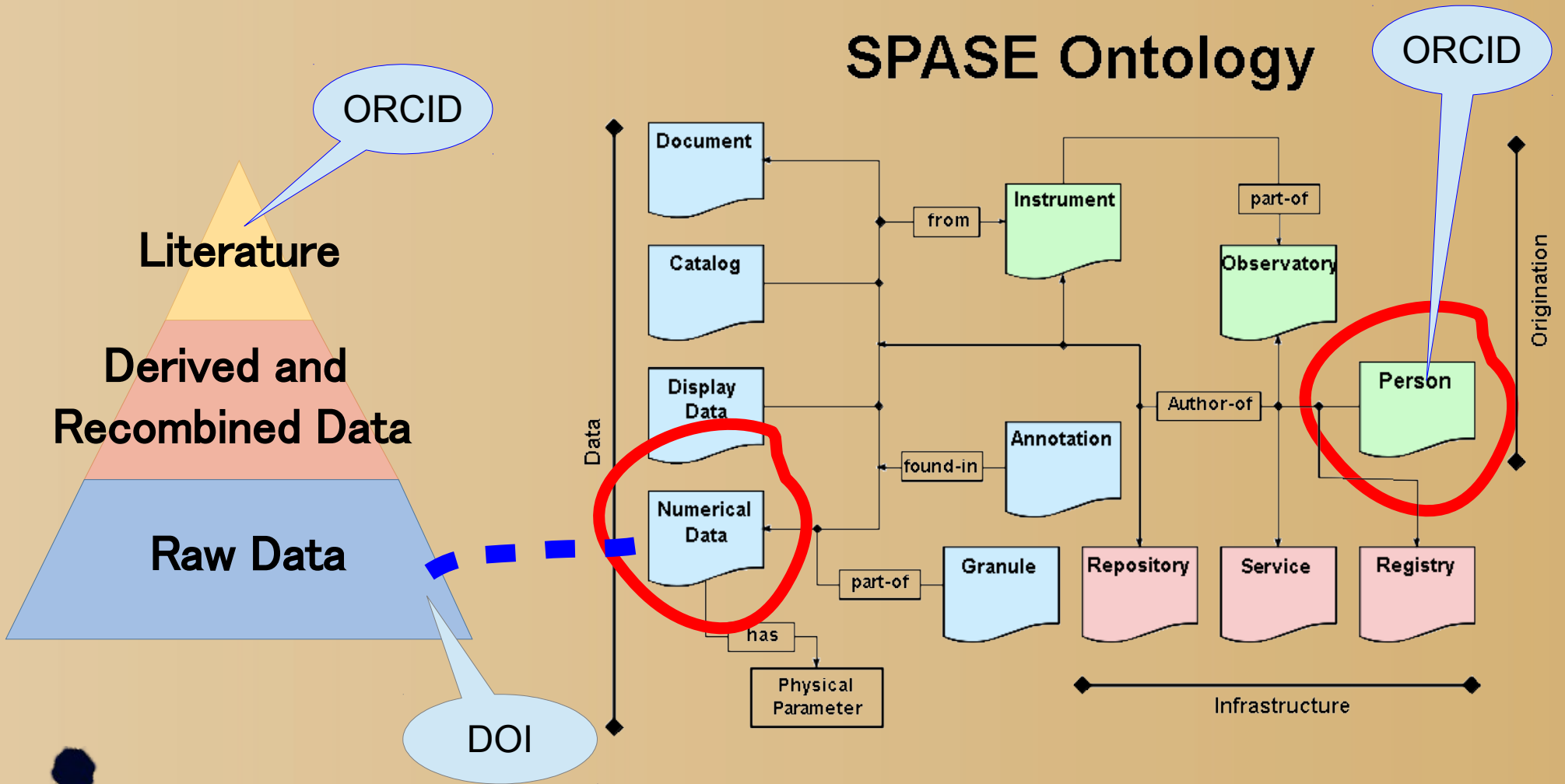


# 提案の評価

- 科学データ・観測者／著者情報を結びつけるユニークな発想であり、「第四の科学」の方法論に発展する可能性を秘めている。強く推薦する。

# The FOURTH PARADIGM







# ORCIDでいいの？



EGU大会事務局(コ  
ペルニクス出版  
社)

# ORCIDの使い道？

- 同姓同名問題，研究者IDの統合，所属研究者の情報の集約，異動する研究者の同定 → PIレベルでは無く、組織に強固に結びついていないデータ関係者のを、本人自身が同定する必要あり。
- [1] 蔵川圭、武田英明、「研究者識別子ORCIDの取り組み」、情報管理 Vol. 54, no. 10

# Person

- IUGONETメタデータDBが保有する  
Personメタデータ数：198
- 個人名でなく、グループ名が登録されている  
場合もある。(例、気象庁柿岡地磁気観測所、  
京大飛驒天文台)

# Personリソースタイプ

- <Person>
  - <ResourceID />
  - <Release Date />
  - <PersonName />
  - <Organization Name />
  - <Address />
  - <Email />
  - <Phone Number />
  - <Note />
  - <Extension />

</Person>

ORCID IDを埋め込む為に、  
XML Schemaの変更が必要！

Personは、Roleと紐付けて使われる。

Archive Specialist, Co-Investigator, Contributor, Data Producer, Deputy-PI, Former-PI, General Contact, Metadata Contact, Principal Investigator, Project Scientist, Publisher, Scientist, Team Leader, Team Member, Technical Contact

# データ活動、メタデータのみを扱う IUGONETの評価ポイントは？

学術の動向 6 2012  
JUNE 2012 VOLUME 17 NUMBER 6  
SCJ FORUM | 日本学術会議

【特集1】  
科学データの長期保全と  
グローバルな共有  
—ICSI 世界データシステムの構築—  
渡部 典 / 土野 久 / 宮本 雅 / 杉山 孝彦 / 志麻 達 幸 / 岩崎 健一 /  
村江 謙史 / 長野 隆雄 / 林 直生 / 野野 忠彦 / 湯元 清文 /  
金岡 昭紀 / 門倉 昭 / 小池 保雄 / 西野 洋 / 浅見 康司 / 柴山 守

【特集2】  
今、社会が科学者に求めること  
ソーシャル・ウェアッシュ —「iNO」とは何か—からの発展—  
藤井 肇子 / 菊池 志美 / 樋口 優子 / なだい 直也 / 吉沢 元之

特別掲載  
提言「学術からの提言 —今、世界の力強い歩みを—」

OPENING CEREMONY  
International Programme Office  
World Data System  
Date: 13.00 – Wednesday 9th May 2012  
Venue: Tokyo International Forum, HOF ITT

JAXA ISSN 1349-1113  
JAXA-RR-11-007

宇宙航空研究開発機構研究開発報告  
JAXA Research and Development Report

宇宙科学情報解析論文誌 第一号

2012年3月

宇宙航空研究開発機構  
Japan Aerospace Exploration Agency

This report is provided by JAXA.

こういう活動は大事。加えて…

# 定量的な評価が必要。

- 著者IDで利用されているORCIDのIDを、観測データのメタデータにも埋め込む。
- 論文とデータのDBに対し、ORCIDのIDで横断検索する仕組みが必要？

# 今後の展開

- 今後は、(コンセンサスを得てから) IUGONETの PersonメタデータとORCIDのIDを紐付け
- (DOIの話が進んだら) NumericalData/Granule とDOIの紐付け